

網走地方本部ニュース

発行責任者
自治労網走地方本部
書記局
No. 4
2013. 1. 21

総選挙後の国政状況・人事院の動向等を見極めつつ

中央と地方が一体化した「2013春闘」への取り組みを確認！

さらには「地公賃金抑制への対抗」と「地財確立推進」なども！！

網走地方本部は、1月19日に北見市労協会館で2013春闘討論集会 兼 第2回単組総支部代表者会議を開催した。

会議前段では、道本部山木企画総務部長と共済山道事業部副部長が、本集会前日をヤマ場とした道退手組合との退手見直しに係る交渉内容の報告、さらには喫緊の対策が求められている地財確立に向けた取り組みの説明などを加え「2012秋期闘争中間総括(案)」と「道本部2013国民春闘方針」を提起した。

その後網走地本が「2013春闘組織強化方針」と「具体的な闘い」を提起し、春闘統一要求書の提出、そしてその後における書面協定までのサイクル確立や学習会開催の取り組み、諸戦術等を全単組総支部が確認した。

網走地本「2013春闘統一要求書」

2月18日(月) 一斉提出

◎スト批准投票 2月13～20日

また、網走地本内における賃金確定闘争・現業公企統一闘争の総括、2013男女平等産別統一闘争の推進、そして本春闘期における組織強化・拡大、地域公共サービス産別建設の重点課題等についても討議されたほか、定期大会後に選出された新役員の見聞報告、当面の日程等も確認された。

なお、集会参加者は52名(内女性6名11.5%)だった。

・2013春闘討論集会 兼 第2回単組総支部代表者会議における主な発言項目(抜粋)

- 「春闘統一要求書」における要求内容の詳細に関すること。
- 「地方財政確立に向けた取り組み」の重要性、緊急性等に関すること。
- この間の「退手見直しに係る闘争」過程での情報不足による単組が感じた不安感、そしてこれを教訓とした今後の各種闘争への活用、また今回成果を勝ち取った経過を消防にも認知いただく取り組み等に関すること。
- 「地本青年部」による学習会開催等をはじめとした活動報告、今後の取り組みへの決意表明等に関すること。
- 今後の「地本専従役員選出」議論(単組輪番制)に関すること。
- 「北見市労連」から各単組総支部に対し、市長選時の協力お礼とその後の市政・職場の状況報告、道本部執行委員輩出にかかる支援依頼に関すること。

今、知っていなければならないことを学ぶ・・・

自治労北海道 網走地方本部 2013春闘討論集会 学習会

テーマ「地方公務員の社会保障制度について」

2013春闘討論集会、第2回単組総支部代表者会議での熱心な討論に引き続き、道本部の和田英浩臨時執行委員を講師に迎え、現状としてほとんどの組合員にとっての重大な関心事項と考えられる「雇用と年金の接続」を主眼に据えた標記テーマによる学習会を行った。

政権交代により今後の動向を見通すことが難しい状況となっている公務員制度改革と、年金・共済制度、継続雇用制度等に関連させたわれわれにとって非常に興味深い内容が1時間以上に渡り話され、出席者は真剣な表情で旬の課題についての知識を深めた。

「2013春闘 オルグ」

2月13日(水)・14日(木)

「2013春闘」の具体的な推進、意思統一に向け、道本部と共に各単組へ伺います。ご対応のほど、よろしく願います。